

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	社会福祉法人一麦会 児童発達支援センターこじか園		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 14日		～ 2025年 1月 24日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 10名	(回答者数) 8名	(回収率 80%)
○従業者評価実施期間	2025年 1月 24日		～ 2025年 1月 29日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 3名	(回答者数) 3名	(回収率 100%)
○訪問先施設評価実施期間	2025年 1月 14日		～ 2025年 1月 24日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数) 4校 (支援学校3校・小学校1校)	(回答数) 4校	12名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	対象を卒園児に限定しているため、子どもや保護者のことをよくわかった上で関わりを持つことができる。	入学前に、園に来てもらって集団での様子を見てもらったり書類を送付している。その上で、5月頃に各学校を訪問して直接担任の先生方と情報交換・情報共有をしようとしている。	1回だけの訪問で十分だと考えるが、必要に応じて継続的に支援を続けていく。
2	/	/	/
3	/	/	/

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	学校への引き継ぎを保育所等訪問支援の位置づけで行なったため、対象者を限定し、また、継続的な支援は行なっていない。	基本的に児童発達支援センターこじか園としての児童発達支援をメインに実施しているため、職員が複数の役割を兼務している。	原則は「毎日子どもと関わってくださっている学校の先生方と保護者が話をしながら進んでほしい」と考えている。必要に応じて継続的な支援をしていくが、あくまで後方支援の立場だと考える。
2	/	/	/
3	/	/	/

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援センターこじか園

公表日 2025年 3月 1日

利用児童数 10名 回収数 8名(回収率80%)

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	4	0	0	4	・見ていないのでわからない。	
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	8	0	0	0	・面接する部屋で話し合いをしてくれる。 ・そういう部屋がある。	
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	8	0	0	0	・保護者会や学習会などで説明してくれる。 ・ていねいに説明されている。	
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	8	0	0	0	・決定するときは相談してくれている。 ・相談された。	学校への引き継ぎを行なった。必要に応じて継続的な支援を考えるが、基本的には直接子どもと関わってくださる学校の先生方と保護者で話をしながら進めてもらえればと考えている。
適切な 支援の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	8	0	0	0	・活動に応じて職員の人数を増やしてくれたりしてくれている。	
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	8	0	0	0	・子どものことは理解してくれて支援してくれている。 ・受けられている。	
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	8	0	0	0	・前期・後期の個人懇談の時に話し合い作成してくれている。 ・とてもそう思う。	
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	7	0	0	1	・保護者のニーズに対して、どういう風にしたら子どもが課題が取り組めるか考えてくれる。	基本的に在園中の姿をもとに個別支援計画を作成している。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5	1	0	2		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8	0	0	0		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	8	0	0	0		
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	7	0	0	0	・保護者会にて説明してくれている。 ・ていねいだった。	「保育所等訪問支援」についての説明は卒園する直前に皆さんにご説明させていただいています。
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	5	0	0	2	・覚えていない。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	4	1	0	3	・学習会 ・月1回学習会で子どもの障害の特性や関わり方を学んだり、情報提供できている。	在園中は保護者学習会を実施しているが、卒園児に対しての学習会等は現状実施していない。
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていますか。	8	0	0	0	・連絡ノートが電話などで伝えあい、共通理解できていると思う。 ・たまにしか会う機会がないのでどちらともいえない。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7	1	0	0	・個人懇談を定期的にしてくれる。 ・不定期であるかなと思う。	今年は1回のみ保育所等訪問支援としました。卒園児に関しては、必要があれば相談にのるようにしています。原則は毎日子どもと関わってくださっている学校の先生方と話して進んでほしいと考えています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	8	0	0	0	・接している時そう思う。	
18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6	1	0	1	・子どもの脳の検査をしたいと相談した時、 ・医大を勧められて紹介してくれた。 ・よくわからない。	卒園後も必要があれば相談に応じており、場合によっては関係機関と連絡をとりあったりすることもある。	

	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	8	0	0	0	・連絡ノートにてしてくれている。	
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	7	1	0	0		
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	5	1	0	2		
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	5	0	0	2		
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	2	0	0	6		不特定多数の人が見るSNS等は個人情報保護の観点から慎重に考えており、使用していない。自己評価の結果については、法人のホームページで公開している。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	8	0	0	0	・十分に留意されている。個人情報を取り扱う時には必ず確認してくれている。	
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	5	1	0	2	・防災訓練等、定期的にしてきている。	緊急時の対応について訪問先施設と話し合うことはしていません。今後、検討していきたいと思う。
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7	0	0	0	・安全委員で危険なところはないかとか見まわりしてくれたり報告してくれたりする。	
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	8	0	0	0	・楽しくていつも元気に過ごして帰ってきていた。	今年実施した訪問支援は、実際に子どもと会う事はしていない。
	28	事業所の支援に満足していますか。	6	1	0	1	・すごく丁寧に接してくれて、親子ともに満足している。 ・機会がたまにだからどちらともいえない。	今年度は1回きりとなりました。必要に応じて継続的な支援を考えるが、基本的には直接子どもと関わってくださる学校の先生方と保護者で話をしながら進めてもらえればと考えています。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日			回数	
児童発達支援センターこじか園		2025年 3月 1日			利用児童数	10(4校)
					回収数:	4校12名
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	12	0	0	・配慮事項等、具体的に説明していただきありがたかった。 ・就学前施設での様子や友達関係、家族状況等も丁寧に説明してくれ、今後の指導や支援にとても役立つ。 ・5月の引き継ぎ以前から児童や保護者への対応について助言いただき、助かった。		
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	12	0	0	・勉強になった。		
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	12	0	0	・困り感について相談させてもらい、とても分かりやすく説明してもらえた。		
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	12	0	0			
5 事業所からの支援に満足していますか。	12	0	0	・本校の児童・保護者のことをいつも気にかけてくださりありがとうございます。		
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
<ul style="list-style-type: none"> ・入学して間もない時期の訪問だったので、申し送りで気になっていたことが聞けてよかった。園での様子や大切にすること、小学部に入ってからの姿を共有する中で、その後の対応の参考になることもあった。 ・訪問に来ていただいた時期が入学してからすぐではなく、少し児童の実態が見えてきたあたりで良かった。 ・児童の支援方法についてとても丁寧に教えていただき、参考になった。 ・子どものことも保護者のことも丁寧に教えていただいた。 ・園の様子（給食や大人との関わりなど）を知ることができ、また園での対応を知ることができ、学校での支援方法などを考える際に参考にさせてもらった。保護者の方が悩みを抱えこみやすいということもお聞きできたことで、カウンセリングの利用につながることができた。 ・訪問支援前にも丁寧な引き継ぎ資料を用意して下さるので、資料と入学後の様子等からさらに詳しい質問ができるので、とてもありがたい。また、発達相談員さんが作成してくれた資料は、客観的なデータをもとにしたもので、入学後の指導方針を考える上でとてもありがたい資料だと感じている。 ・園での成長や入園時の様子などを知ることができた。離席の多い子が園での対応を覚えていただけたことで、学校での対応の仕方を見直すきっかけになった。 ・引き続きよろしくお願いします。 				<p>貴重なご意見をありがとうございます。</p> <p>今年度は、毎年行なっている当園から小学校へ入学した子どもの引き継ぎを「保育所等訪問支援」として実施しました。毎年5～6月に各学校を訪問するようしており、今年も5月に訪問させていただきました。就学前の「保育」と「教育」とでは生活の流れが異なるところがあることなどを理解しているつもりです。その上で、共通となる部分や、実際の子どもの様子をお聞きして「こじか園ではこうしていたが…」「もしかしたら〇〇なのかも」といった話などを直接担任の先生方とできたので良かったです。子どもたちの様子からは、まだ慣れないところもあるものの、先生方との関係を通して安心して学校生活のスタートができていますと感じました。</p> <p>園としては、保護者に「困ることなど何かあれば卒園後もいつでも相談にのるが、まずは直接子どもと関わってくださっている学校の先生方と話していくように」と伝えて送り出しています。そのため1度きりの「保育所等訪問支援」でした。</p> <p>訪問先の学校からいただいたご意見はどれも肯定的なものでした。引き続き、次年度以降も引き継ぎを実施していきたいと思えます。</p>		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援センターこじか園		公表日		2025年 3月 1日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点 など	課題や改善すべき点	
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	3	0			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	0			
	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	0			
業務改善	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	3	第三者による外部評価を行っていない。		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	0			
	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3	0			
適切な支援の提供	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3	0			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2	1	就学前の保育・療育から教育への引き継ぎの一環として実施したので、具体的な支援内容については学校側の意見も取り入れ作成しています。		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0			
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	0			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3	0	就学前の保育・療育から教育への引き継ぎの一環として実施したので、具体的な支援内容については学校側の意見も取り入れ作成しています。		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	0			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	0			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3	0			
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3	0			

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	0	3	今年度は1回限りとしました。必要に応じて継続的な支援を考えるが、基本的には直接子どもと関わってくださる学校の先生方と保護者で話をしながら進めてもらえればと考えています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	1	2		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	0		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	0		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3	0		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	3	0		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	3	0		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	0	事業所としては実施しているが、保育所等訪問支援事業の利用者に対してはしていない(在園中は受けてきている)。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3	0		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3	0		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	0	事業所としては実施しているが、保育所等訪問支援事業の利用者に対してはしていない。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	1	2	保育所等訪問支援事業の利用者に対しては特に行っていない。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0		
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3	0			
訪問先	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3	0	必要があれば受けるつもりになっているが、実際はなかった。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2	1	今年度1回のみの実施だったということもあり、「実施後のカンファレンス」は行っていない。必要があれば、随時実施するつもりではあったが、実際はなかった。	

施設への説明等	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3	0		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3	0	就学前と学齢期の子どもの違い、保育と教育の違いに留意しながら、情報交換などを行った。 ・発達の視点にたった助言も行なうようにしている。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	0		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	0		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	0		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	0		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3	0		